

# 麒麟の翼 東野圭吾

腹部を刺されたまま歩き続け、東京・日本橋の麒麟の像の下で息絶えた男。一方、容疑者の男は車にひかれ重体に。事件の捜査にあたった刑事は、関係者の知られざる一面に近づいていく。

# 夜と霧 / ヴィクトール・E・ فرانクル


ユダヤ人の心理学者である著者はナチス強制収容所に入れられてほろ。優れた観察眼で過酷な環境下におかれた被収容者の心理状態を冷静に分析する著者は、人間の偉大さと「生きること」について深く思い知ることとなる。心を強く支えてくれる名著です。

# 星の子

今村夏子

第15回芥川賞で最終選考まで残り話題になったこの作品。新興宗教に侵されていく家庭を、1人の少女の視点から描いています。特にラストは解釈が分かります。ぜひ読んでみてください！

# 白洲次郎 占領を背負った男

マッカーサーを叱りつけた“戦後日本の黒子”、その華やか且つ激しい人生をとくにご覧あれ!! 

著 北 康利